

2020年6月10日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都渋谷区道玄坂一丁目21番1号
アクティビア・プロパティーズ投資法人
代表者名 執行役員 佐藤 一志
(コード: 3279)

資産運用会社名
東急不動産リート・マネジメント株式会社
代表者名 代表取締役 遠又寛行
問合せ先 アクティビア運用本部 村山和幸
運用戦略部長
(TEL. 03-6455-3377)

コミットメントライン及び極度借入枠の設定に関するお知らせ

アクティビア・プロパティーズ投資法人（以下「本投資法人」といいます。）は、本日、下記のとおり、コミットメントライン及び極度借入枠の設定をいたしましたので、お知らせいたします。

記

I. コミットメントラインの設定

1. 設定の理由

将来において資産を購入する等資金調達の必要性が生じた場合に備えて、機動的かつ安定的な資金調達手段を確保するため。

なお、本コミットメントラインの設定は、現在、三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行及び株式会社三菱UFJ銀行と締結している借入極度額120億円のコミットメントライン契約が2020年6月12日に期間満了することに伴い設定するものです。本投資法人は、本コミットメントラインとは別に三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行及び株式会社三菱UFJ銀行との間で借入極度額90億円のコミットメントラインを設定しており、本コミットメントラインと合わせた借入極度額の合計額は210億円となります。

2. 設定の内容

- (1) 契約締結先: 三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社三菱UFJ銀行
- (2) 借入極度額: 計120億円（各行40億円）
- (3) 契約締結日: 2020年6月10日
- (4) 契約期間: 2020年6月13日から2021年6月12日
- (5) 担保: 無担保・無保証

Ⅱ. 極度借入枠（アンコミットメントベース）の設定

1. 設定の理由

将来において資産を購入する等資金調達の必要性が生じた場合に備えて、機動的かつ安定的な資金調達手段を確保するため。

なお、本極度借入枠の設定は、現在、三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行及び株式会社三菱UFJ銀行と締結している借入極度額120億円の極度ローン基本契約が2020年6月12日に期間満了することに伴い設定するものです。

2. 設定の内容

- (1) 契約締結先：三井住友信託銀行株式会社、株式会社みずほ銀行、株式会社三菱UFJ銀行
- (2) 借入極度額：計 120 億円（各行 40 億円）
- (3) 契約締結日：2020 年 6 月 10 日
- (4) 契約期間：2020 年 6 月 13 日から 2021 年 6 月 12 日
- (5) 担保：無担保・無保証

Ⅲ. その他

本件コミットメントライン及び極度借入枠の設定に関わるリスクに関して、2020年2月27日に提出した有価証券報告書記載の「投資リスク」に記載の「②投資法人の組織及び投資法人制度に関するリスク/（ア）投資法人の組織運営に関するリスク/b. 投資法人の資金調達に関するリスク」の内容に重要な変更はありません。

以 上

*本投資法人のホームページアドレス：<https://www.activia-reit.co.jp/>